

歯科医療の再建に逆行

危機打開へ基本的診療料の大幅引き上げを

厚労相が2014年度診療報酬改定を1月15日に中野に諮問したことを受け、戸井逸美政策部長は30日、談話を発表した。(以下、談話全文)

戸井逸美政策部長が談話



「保険で良い歯科医療を願う切実な声や署名を受け、基本方針の「充実が求められる分野」に歯科医療が位置付けられた。しかし、歯科本体の改定率は実質0.12%、30億円程度で、1医療機関あたり4万数千円しかない。限られた財源では抜本的改善は不可能だ。そ

厚生労働大臣が1月15日に中央社会保険医療協議会に向けた諮問では、「保険で良い歯科医療を願う切実な声や署名を受け、基本方針の「充実が求められる分野」に歯科医療が位置付けられた。しかし、歯科本体の改定率は実質0.12%、30億円程度で、1医療機関あたり4万数千円しかない。限られた財源では抜本的改善は不可能だ。そ

れどころか、うがい薬の保険外しや歯科訪問診療2の引き下げなど、歯科医療の再建に逆行する内容が盛り込まれている。歯科医療は危機的状況にある。医療費全体に占める割合が過去最悪の6.9%(2012年度)にまで落ち込んでいる。医療経営を支えるために本診療料を抜本改善し、長年据え置かれてきた基礎的技術料を大幅に引き上げ、真の「歯科医療の推進」を図るべきだ。

安上がりの医療費体系

今改定では「在宅医療の充実」が重点課題とされている。真に在宅医療の充実を目指すなら、訪問診療の20分要件を撤廃し、訪問診療時の医療行為の評価を高めることが求められる。そもそも、税と社会保障一体改革は、病院から在宅、施設から地域への誘導で安上がりの医療費体系をつくらうとするもので、その方向に「充実」などあり得ない。

協会では、診療報酬改定と沖縄米軍基地問題をテーマに2月8～9日、会員学習会を開く。改定の最新情報を伝えると共に、米軍基地の辺野古移設問題を通じて平和・医療を考える。

8日は、「基地が阻む平和、経済、医療、普天間基地問題と私たち」と題して沖縄県保険医協会の仲里尚実会長が講演する。市民公開講座として、会内外に参加を呼びかけている。

9日は、社保研究部・歯科医療・社会保障には、社会保障を「自己責任」に基づく制度に解体し、財界の求めに応じた医療の市場化・営利化を進める狙いがある。うがい薬の保険外しは布石であり、混合診療の全面解禁につながる重大な問題をはらんでいる。また、医療費削減ねらいでうがい薬の保険外しを診療報酬改定率の財務・厚労大臣折衝で決めた手法は許しがたい。

安倍政権が雇用・経済効果の高い医療・社会保障分野の財源を削る背景

医療改善は国民の願い

協会では、各専門部の活動や各種サービスなどをまとめたガイドブックを新たに発行した。協会の魅力や活用方法、講習会・共済制度などを分かりやすく解説している。

ホームページに改定情報

協会、特設コーナーを設置

協会では診療報酬改定の最新情報を会員に伝えるため、ホームページに特設コーナーを設置した。トップページの「2014年度 診療報酬改定特集 最新版」からアクセスできる。中央社会保険医療協議会の資料を中心に、診療報酬改定関連のデータを随時、更新している。協会のホームページアドレスは次の通り。<http://osk-net.org/>

今号に『新ガイド』同封

会員には新版『経営と税務』も

今号に同封し、大阪府内の全開業医に送付。入会を呼びかけている。

全国保険医団体連合会は、確定申告や医療経営改善のノウハウを紹介する『保険医の経営と税務』の最新版を2月5日に発行した。税制「改正」の要点や医療所得計算のポイント、1冊無料で届ける。会員には今号に同封し、1冊無料で届ける。



A 4判、16ページ



B 5判、198ページ、定価1500円

宮本辰雄監事がご逝去

協会監事の宮本辰雄(みやもと・たつお)氏が1月20日、ご逝去された。85歳だった。1950年に大阪歯科大学を卒業後、大阪市東成区で開業し、長年にわたって地域医療を支えた。度重なる国会議員要請で歯科医療改善を求め、協会の活動に尽力された。

91年から評議員、大阪市東部地区役員などを歴任し、2001年から監事、2009年から臨床・学術部員を務めていた。



協会では、診療報酬改定と沖縄米軍基地問題をテーマに2月8～9日、会員学習会を開く。改定の最新情報を伝えると共に、米軍基地の辺野古移設問題を通じて平和・医療を考える。

お知らせ 会費の減免制度

70歳以上は減額 75歳以上は免除
健保・年金の掛け金払い込み中は適用外
15年以上継続して協会の会員で、①満70歳以上の開業医会員の方は会費を減額(5500円→3000円)、②満75歳以上の方は会費が免除される制度があります。ただし、協会の休業保障制度または保険医年金制度のいずれかの掛け金払い込み中は対象外となります。会費免除となった先生方には『大阪歯科保険医新聞』のみをお届け、協会発行書籍は配付していません。本制度の申請は、協会組織部まで。
※対象者には案内を1月に送付済みです

歯界

スーダンが南が独立するまでアフリカ最大面積の国だった。56年にイギリスから独立したが、世界でも多く難民を抱えている。宗教対立や人種対立を軸に紛争が絶えず国連軍が常駐しているが、多くの日本人には馴染みの少ない遠方である。地図を見るとその南方あたりが人類発祥の地で、そこからこの地を通過しつつ世界に拡散したらしい。聖書の頃にはエズラ連河の辺りも時に陸続きだったかもしれない。天から神が降って湧いて今の日本人の祖となったという神話よりも、人類アフリカ起源説の方が遺伝子の解明により子どもでも納得できる。南スーダンに石油が出たが、紅海までは他所の領土である。仲良くせよと石油を積み出せない。すべての現実が極東の島国・日本の庶民からは絵空事に見えてしまう。6年後の東京オリンピックには紛争を解決し、貧困から脱してのアフリカ諸国からの参加が期待される。

2/5

2014年第1161号
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会 敬告
大阪府浪速区幸町1-2-33
大発 電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-net.org/
●定価年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

PR増刷号

未入会員の先生に、この新聞をお送りするに際し、近畿厚生局・各種名簿などで情報を取得しました。「郵送を断る」などございましたら当協会事務局(TEL 06 6568 7731)まで。

今号は大阪府下の全歯科開業医の先生方にお送りしています。この機会にぜひ協会にご入会下さい。ご入会、協会の概要については、組織部までお気軽にお問い合わせ下さい。

診療報酬・米軍基地問題で2月8～9日に会員学習会

会員学習会

2月8日(土) 市民公開講座
基地が阻む平和、経済、医療～
普天間基地問題と私たち

【時間】午後5時15分～7時15分
【講師】仲里尚実氏
(沖縄県保険医協会会長)

2月9日(日) 会員限定
2014診療報酬改定最新情報

【時間】午前10時～正午
【講師】社保研究部・政策部講師団

※会場はM&Dホール。参加費無料

政策部講師団が「診療報酬改定最新情報」のテーマで、改定の動向と問題点を解説する。改定の要点や実質マイナス改定の背景にある社会保障「改革」に迫る。参加申し込みは協会事務局(TEL 06-6568-7731)まで。